

教育委員会（ 7 月 ）会議録

招 集 年 月 日	令和 4 年 7 月 2 5 日（月）					
招 集 の 場 所	白馬村保健福祉ふれあいセンター 1 階 会議室					
開 閉 会 の 日 時 及 び 宣 言	開 会	令和 4 年 7 月 2 5 日（月） 午後 2 時 0 0 分				
	閉 会	令和 4 年 7 月 2 5 日（月） 午後 3 時 2 8 分				
出 席 委 員	職 名	氏 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
	教 育 長	平 林 豊	委 員	西 澤 み どり	委 員	松 沢 亨
	教育長職務代理者	幅 下 守	委 員	田 口 令 子		
事 務 局	教 育 課 長	横 川 辰 彦	子 育 て 支 援 課 長	下 川 浩 毅	生 涯 学 習 ス ポ ー ツ 課 長	松 澤 宏 和
	公 民 館 長	横 川 秀 明	子 育 て 支 援 課 長 補 佐 兼 母 子 健 康 係 長	内 山 明 子	教 育 係 長	中 村 由 加

会議の要旨

1 開 会

[教育長]

開会を宣言した。

2 令和 4 年 6 月 定例会 会議録について

異議なく承認された。

3 報 告

○教育長報告

1 日に県教組大北支部との懇談会があった。給食費・中間教室の設置について聞かれ、「給食材料費の値上がり分は、補正対応を予定、中間教室の設置は現在考えていない」との答弁をしてある。

4 日に学校関係者と議会総務社会委員会との懇談会が開催され、「児童生徒の学力向上」「学校施設の整備」「不登校・いじめ・障がい児等の状況」の 3 項目について、学校現場で抱える課題等の情報共有を図った。

7 日に県町村教育長会研修総会が、原村で開催された。今年度は、「GIGA スクール構想における ICT の活用」「いじめ・不登校・不適応児童生徒問題」「休日部活動地域移行」「少子化と学校経営」について意見交換をした。

8 日に北安曇山間地・小規模校教育研究協議会が、白馬南小学校で開催され、児童の様子を見ていただいた。

22 日に市町村教育委員会と県教育委員会との懇談会が開催され、「4 次長野県教育振興基本計画の「基本理念」「計画構成」及び「教員採用・配置に関する現状と課題、今後の方向性」について、意見交換をした。

23・24 日に白馬スノーハープクロスカントリー大会を、3 年ぶりに延べ 1,700 人の選手を迎えて、無事終了することができた。

新型コロナウイルス感染症については、第 6 波のピークを上回る勢いで急速に感染が拡大し、今月 23 日には、全国で一日に確認された感染者数が 20 万人を超え、過去最多を更新した。県内でも 23 日に過去最多の 1,626 人の新規陽性者が発表され、現在、全県に「医療警報」が発出されている。

○教育課長報告

南北小学校は 7 月 23 日から夏休みに入り、中学校は木曜日から夏休みに入る予定である。

新型コロナウイルス感染症の状況について、中学校で 3 名、小学校で 2 名の感染報告があった。いずれも学級閉鎖の措置には至らずに健康観察期間を終わっている。

北小では、マスクの健康被害等を心配する保護者が数名おり、学校長と懇談、教育課にもお話に見えた。ご家庭の方針としてマスクを付けないことにするとの事で、学校においてもいじめ等につながらないように配慮するよう確認した。

本日、中学生が京都奈良方面に修学旅行に出発した。なお、修学旅行を欠席した生徒は 5 名で、うち 2 名は新型コロナウイルス関連での欠席である。また、明日からは北小学校が太地町交流に出発する予定となって

いる。

スクールバスについて、22日 で夏期の運行を終了した。バスは問題なく運行できたが、タクシーについては指定時間に来ていないトラブルが数件あった。

○子育て支援課長報告

保育園では、現在、新型コロナウイルスに感染した児童はいないが、プール熱や夏かぜ、手足口病等で休んでいる園児が多い。

夏休み期間中の放課後児童クラブは、北小・南小合同で、南小において実施する。

学生等応援給付金について、保護者からの要望や原油価格等の高騰を受け、対象者を拡充する予定で進めている。詳細については次回の定例教育委員会に提出する。

○生涯学習スポーツ課長報告

7月3日(日)に小学生スポーツ祭をウイング21で開催した。

11日には大北駅伝実行委員会を大町市にて開催した。今年は白馬村が事務局となっている。

17日から18日にかけて、信州ブレイブウォリアーズスマートレーニングキャンプ白馬が開催された。複数のチーム出場によるサマーリーグについて、近年中に大町市と白馬村を会場に開催することが検討されている。

○公民館長報告

7月2日に「大北公民館大会」が美麻小中ほかで開催され、コミュニティスクールの講演会とジビエ料理、味噌づくり体験等が開催された。白馬村からは5名が参加している。

7日に「中信教育事務所との懇談会」が行われ、生涯学習係、人権教育係、スポーツ係で対応している。

12日に「文化財パトロール」を実施し、神明社、船山遺跡、青鬼地区を点検した。

14日の分館長会議で、9月4日の「村民運動会」について開催する方向で計画しており、詳細は後日連絡する。

今後の予定として、8月4日に子ども会育成会夏の行事「糸魚川ジオパークツアー」を開催する。

8月15日には「20歳の集い」を開催するので、委員の出席をお願いする。

○学校の報告

7月20日の校長教頭園長合同会議で報告のあった事項を、教育係長が報告した。

○保育園の報告

7月20日の校長教頭園長合同会議で報告のあった事項を、子育て支援課長が報告した。

4 議 事

○承認第20号 白馬村伝統的建造物群保存地区の現状変更行為許可について

[生涯学習スポーツ課長]

青鬼地区の建物2軒について、建物の劣化が進行し、積雪や強風等により倒壊する恐れがあるため、解体・撤去することを許可したもの。

・全員賛成で承認された。

○承認第21号 令和4年度白馬村会計年度任用職員の任用について

[子育て支援課長]

子育て支援ルームの託児保育補助員1名を任用した。業務は主に療育補助。任用期間は令和4年7月1日から令和5年3月31日まで。

[教育課長]

日本語指導講師として勤めていた北小の会計年度任用職員 1 名が、産休・育休に入る北小教諭の欠員補充員として県費講師となったため、新たに日本語指導講師を任用した。任用期間は令和 4 年 7 月 19 日から令和 4 年 12 月 23 日まで。

・全員賛成で承認された。

○議案第 33 号 白馬村通学路安全推進会議委員の委嘱任命について

[教育課長]

異動や役員交代等により 11 名の委員の内、4 名が新規となる。任期は令和 4 年 8 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで。

・全員賛成で可決された。

○議案第 34 号 令和 4 年度白馬村準要保護者の認定について

[教育課長]

小中学校の保護者の世帯所得が、最低生活費の 1.2 倍未満等の場合に準要保護者として認定し、就学援助を行うもの。申請件数は小中併せて 74 世帯 89 名で、その内認定と判断されるのは 62 世帯 76 名である。南小が 13 世帯 18 名の申請で全て認定と判断、北小が 34 世帯 41 名の申請で、認定と判断されるのは 28 世帯 35 名、中学は 27 世帯 30 名の申請で、認定と判断されるのは 21 世帯 23 名となる。コロナの影響か例年よりも申請件数・認定判断件数が多い。

・全員賛成で可決された。

○議案第 35 号 令和 4 年度白馬村会計年度任用職員の任用について

[子育て支援課長]

白馬保育園の延長保育補助員として 4 名を任用するもの。任用期間は令和 4 年 7 月 25 日から令和 5 年 3 月 31 日まで。

・全員賛成で可決された。

5 その他

(1)小谷村教育委員の異動について

(2)学校のあり方検討に関するアンケートについて

[教育係長]

前回の定例教育委員会で、8 月～10 月に実施予定のアンケートについて、保護者、教職員、児童・生徒対象の 3 パターンをお示しした。質問内容や順番等について若干修正した部分があるので、ご確認いただきたい。また、児童・生徒は小学 4 年生から中学 3 年生までを対象とする。教職員は村内小中学校の教職員、保護者は小中学校、しろま保育園、白馬幼稚園の保護者を対象とし、できるだけ Web 調査の方法で行いたい。

[教育長職務代理者]

保護者・教職員対象のアンケートに「小規模校のメリット・デメリットに関する方策」の質問があるが、公平を期すために「大規模校のメリット・デメリットに関する方策」の質問もあった方が良いように思う。

[教育係長]

ここでいう「小規模校」というのは、南小を指すのではなく、例え南小・北小を統合して 1 校となっても都市部の学校に比べ白馬の小中学校は小規模校であるという意味合いで、設問している。

[委員]

前後の質問内容等から、小規模校＝南小と捉えることができるので、わかりづらいように思う。

[教育係長]

質問の文言を修正する。

(3)白馬村図書館等複合施設の官民連携調査業務の公募型プロポーザルの結果について

[生涯学習スポーツ課長]

公募型プロポーザル審査の結果、3社ある中で株式会社建設技術研究所長野事務所に決定した。金額は12,881,000円。

(4)村民運動会等について

[公民館長]

村民運動会は9月4日に行う予定である。

8月15日開催予定の「二十歳の集い」は、式典のみを執り行う。

子ども会育成会連絡協議会主催の「フォッサマグナミュージアムツアー」を8月4日に開催する。参加者は21名。

(5)8月の日程について

次回定例会は、8月26日(金)午後2時から。

長野県市町村教育委員会研修総会が、10月21日(金)に佐久平交流センターで開催される予定である。

(6)その他

[委員]

学校現場では、子どもたちがマスクを外すことに対してどのような対応・指導をしているのか。

[教育課長]

基本的には、コロナウイルス感染症予防対策としてマスクはつけた方が良いという姿勢であり、マスク着用は強制ではなく推奨という対応である。その中でも、マスクを積極的に外した方が良い場面として、体育の時間や登下校は、熱中症対策もありマスクを外すよう指導している。マスクをすることに慣れてしまっていて、外すことに抵抗がある子どももいる。

署名欄	
教育長	
教育長 職務代理者	
委員	
委員	
委員	